

## 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月6日

団体名 ひきこもりを考える会 ゲートキーパー「おじぎ草」

代表者 大庭 和子

構成員 8人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ひきこもりの状態で悩んでいる方や、ご家族、関係者の方に寄り添い、関わりを通して、孤立や孤独を防ぎ、各々の人生をどのように充実させていくかを共に考えることを目的とします。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年 4月19日	岡崎市 社会福祉 センター	ひきこもりのこと で悩むご家族	4人	ご家族が集い、困っていることを話したり、情報を共有したりする「家族の集い」開催。
6月19日	岡崎市 額田センター 「こもればかん」	ひきこもりのこと で悩むご家族	2人	不登校・ひきこもり家族相談を開催し、個別で相談対応。
9月30日～ 11月4日	岡崎市 中央図書館りぶら	市民	不特定多数	ひきこもり理解と、活動周知のためのギャラリー展示
3月12日	岡崎市役所 分館	ひきこもりなど生 きづらさを抱える 方と支援者	5人	ひきこもり当事者・経験者が集い、話をするなど交流の場、本人の居場所「あまやどり」を開催。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。&lt;ex.自然環境&gt;

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

ひきこもり状態にいる方のご家族が、話したり情報を得ることで、現状改善や新たな活力を得て子どもと向き合える。また、ひきこもり状態の方など生きづらさを抱えている方が集う場「あまやどり」でも、話したり情報を得ることで、自分を振り返る場になったり、人とかかわることの抵抗感を少しずつなくす練習になり、社会参加の一步につながった。ギャラリー展示を通して相談者から連絡が来たり、ひきこもりについて知っていただく機会ができた。

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

ひきこもり状態にいる方のご家族が、本年度も抱え込まずに子どもと向き合えることができた。また、ひきこもり状態の方など生きづらさを抱えている方が社会参加の一步につながった。参加者の方を支援につなげることができた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。